

2019年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年1月15日

上場会社名 日創プロニティ株式会社 上場取引所 福
 コード番号 3440 URL http://www.kakou-nisso.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 徹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 諸岡 安名 TEL 092-552-3749
 四半期報告書提出予定日 2019年1月15日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年8月期第1四半期の連結業績（2018年9月1日～2018年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年8月期第1四半期	3,420	128.6	429	136.7	435	140.2	289	140.3
2018年8月期第1四半期	1,496	43.6	181	280.1	181	247.5	120	347.4

(注) 包括利益 2019年8月期第1四半期 289百万円 (139.2%) 2018年8月期第1四半期 120百万円 (320.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年8月期第1四半期	45.06	—
2018年8月期第1四半期	18.75	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年8月期第1四半期	13,922	8,026	57.6
2018年8月期	12,447	7,929	63.7

(参考) 自己資本 2019年8月期第1四半期 8,026百万円 2018年8月期 7,929百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年8月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2019年8月期	—	—	—	—	—
2019年8月期(予想)	—	0.00	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2019年8月期の連結業績予想（2018年9月1日～2019年8月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,600	143.5	891	212.2	888	201.9	596	210.7	92.77
通期	11,600	36.1	1,308	20.9	1,302	17.9	865	4.9	134.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年8月期1Q	7,360,000株	2018年8月期	7,360,000株
② 期末自己株式数	2019年8月期1Q	935,350株	2018年8月期	935,350株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年8月期1Q	6,424,650株	2018年8月期1Q	6,424,650株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	8
3. 補足情報	9
生産、受注及び販売の実績	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響に留意が必要な状況ではありますが、国内需要にけん引される形で企業収益は堅調が持続するとともに、設備投資においても人手不足を背景とした合理化・省力化投資等を中心に増加傾向で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは、中期経営計画に基づいて、M&Aによる事業領域の拡大を継続し、積極的な営業活動に取り組んだ結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は3,420百万円（前年同四半期比128.6%増）、営業利益は429百万円（同136.7%増）、経常利益は435百万円（同140.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は289百万円（同140.3%増）となりました。

なお、セグメント別の業績は次のとおりであります。

(金属加工事業)

太陽電池アレイ支持架台の大型受注案件を計画に基づき順次消化したことや新規取引先の開拓、既存取引先のリピートに積極的に取り組んだ結果、売上高は2,693百万円（前年同四半期比135.6%増）、セグメント利益は392百万円（同82.6%増）となりました。また、受注高は3,434百万円（同35.2%減）、受注残高は5,870百万円（同13.4%減）となりました。

(ゴム加工事業)

新規取引先の開拓、既存取引先のリピートに積極的に取り組み、建設関連、土木関連、工業関連、自動車関連等の各種業界向けの製品が堅調に推移し、売上高は291百万円（前年同四半期比5.7%減）、セグメント利益は41百万円（同7.1%増）となりました。また、受注高は299百万円（同3.8%減）、受注残高は90百万円（同25.1%増）となりました。

(建設事業)

グループ間の情報連携を図り、材工一括受注を掲げ営業活動に取り組んだ結果、売上高は435百万円（前年同四半期比882.3%増）、セグメント利益は92百万円（前年同四半期は2百万円のセグメント損失）となりました。また、受注高は54百万円（同19.7%増）、受注残高は1,082百万円（前年同四半期は46百万円）となりました。

(注) セグメント利益の合計額と営業利益との差異△97百万円は、主として各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は10,484百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,471百万円増加いたしました。これは主に、大型案件が増加したこと等を背景に、受取手形及び売掛金が635百万円、電子記録債権が681百万円、完成工事未収入金が130百万円、仕掛品が210百万円それぞれ増加したことによるものであります。固定資産は3,438百万円となり、前連結会計年度末に比べ3百万円増加いたしました。

この結果、資産合計は13,922百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,474百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は4,461百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,330百万円増加いたしました。これは主に、大型案件対応による一時的な資金需要に伴い、短期借入金が1,280百万円増加したことによるものであります。固定負債は1,435百万円となり、前連結会計年度末に比べ48百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は5,896百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,378百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は8,026百万円となり、前連結会計年度末に比べ96百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が96百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は57.6%（前連結会計年度末は63.7%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年10月15日に公表の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,038,169	2,798,288
受取手形及び売掛金	3,464,456	4,099,931
電子記録債権	1,007,327	1,689,325
完成工事未収入金	169,280	300,219
商品及び製品	274,420	225,064
仕掛品	619,253	829,772
未成工事支出金	3,095	98,469
原材料及び貯蔵品	387,849	403,598
その他	49,105	41,043
貸倒引当金	△49	△1,620
流動資産合計	9,012,909	10,484,092
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	978,884	968,626
機械装置及び運搬具(純額)	982,446	937,086
土地	988,368	988,368
リース資産(純額)	122,744	108,473
建設仮勘定	10,152	20,196
その他(純額)	38,135	39,924
有形固定資産合計	3,120,731	3,062,674
無形固定資産		
のれん	117,739	108,709
その他	47,972	141,485
無形固定資産合計	165,711	250,194
投資その他の資産		
投資有価証券	69,192	54,840
その他	83,240	74,904
貸倒引当金	△3,820	△3,820
投資その他の資産合計	148,613	125,925
固定資産合計	3,435,056	3,438,794
資産合計	12,447,965	13,922,887

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	481,295	572,025
工事未払金	125,194	177,278
短期借入金	1,435,000	2,715,000
1年内返済予定の長期借入金	216,122	209,325
未払法人税等	288,643	115,254
賞与引当金	17,474	70,613
その他	566,867	601,526
流動負債合計	3,130,598	4,461,023
固定負債		
長期借入金	744,412	692,376
退職給付に係る負債	79,499	81,767
資産除去債務	98,826	98,641
その他	464,741	562,868
固定負債合計	1,387,479	1,435,654
負債合計	4,518,078	5,896,677
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,176,968	1,176,968
資本剰余金	1,096,968	1,096,968
利益剰余金	6,398,341	6,495,089
自己株式	△747,361	△747,361
株主資本合計	7,924,916	8,021,664
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,971	4,545
その他の包括利益累計額合計	4,971	4,545
純資産合計	7,929,887	8,026,209
負債純資産合計	12,447,965	13,922,887

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年9月1日 至 2017年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2018年11月30日)
売上高	1,496,226	3,420,670
売上原価	1,074,961	2,602,689
売上総利益	421,264	817,980
販売費及び一般管理費	239,990	388,840
営業利益	181,274	429,140
営業外収益		
受取利息	32	23
受取配当金	1,478	1,712
受取家賃	1,239	1,732
受取補償金	—	4,969
その他	1,795	2,207
営業外収益合計	4,545	10,644
営業外費用		
支払利息	1,444	3,519
保険解約損	1,820	—
匿名組合投資損失	1,251	631
その他	—	95
営業外費用合計	4,515	4,247
経常利益	181,304	435,537
特別利益		
固定資産売却益	—	47
投資有価証券売却益	2,561	—
特別利益合計	2,561	47
特別損失		
固定資産売却損	—	471
固定資産除却損	355	—
投資有価証券売却損	—	2,165
特別損失合計	355	2,637
税金等調整前四半期純利益	183,510	432,947
法人税、住民税及び事業税	68,241	109,941
法人税等調整額	△5,199	33,518
法人税等合計	63,042	143,460
四半期純利益	120,468	289,487
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	120,468	289,487

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年9月1日 至 2017年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2018年11月30日)
四半期純利益	120,468	289,487
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	358	△425
その他の包括利益合計	358	△425
四半期包括利益	120,826	289,061
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	120,826	289,061
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自2017年9月1日至2017年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	金属加工事業	ゴム加工事業	建設事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,143,104	308,753	44,368	1,496,226	—	1,496,226
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,860	140	500	2,501	△2,501	—
計	1,144,964	308,894	44,868	1,498,727	△2,501	1,496,226
セグメント利益又は損失(△)	215,075	38,519	△2,074	251,520	△70,246	181,274

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△70,246千円は、セグメント間取引消去11,211千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△81,457千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2018年9月1日至2018年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	金属加工事業	ゴム加工事業	建設事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,693,515	291,298	435,855	3,420,670	—	3,420,670
セグメント間の内部売上高 又は振替高	22,312	1,456	—	23,769	△23,769	—
計	2,715,828	292,755	435,855	3,444,439	△23,769	3,420,670
セグメント利益	392,651	41,237	92,666	526,555	△97,415	429,140

(注) 1. セグメント利益の調整額△97,415千円は、セグメント間取引消去△5,500千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△91,914千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の実績

①生産実績

当第1四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2018年11月30日)	
	金額(千円)	前年同四半期比(%)
金属加工事業	1,941,855	210.0
ゴム加工事業	150,048	97.3
合計	2,091,904	193.9

- (注) 1. 金額は製造原価によっており、セグメント間の内部振替前の数値であります。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 3. 建設事業については、生産実績を定義することが困難であるため、生産実績を記載しておりません。

②受注実績

当第1四半期連結累計期間の受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2018年11月30日)			
	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
金属加工事業	3,434,064	64.8	5,870,710	86.6
ゴム加工事業	299,146	96.2	90,773	125.1
建設事業	54,749	119.7	1,082,890	—
合計	3,787,960	67.0	7,044,374	102.1

- (注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

当第1四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2018年11月30日)	
	金額(千円)	前年同四半期比(%)
金属加工事業	2,693,515	235.6
ゴム加工事業	291,298	94.3
建設事業	435,855	982.3
合計	3,420,670	228.6

- (注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。
 2. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年9月1日 至 2017年11月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2018年11月30日)	
	金額(千円)	割合(%)	金額(千円)	割合(%)
日揮株式会社	—	—	1,209,183	35.3
新日鉄住金エンジニアリング株式会社	201,505	13.5	516,190	15.1

前第1四半期連結累計期間の日揮株式会社については、当該割合が100分の10未満のため、記載を省略しております。

3. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。